Riusuke Fukahori Exhibition in NAGOYA

The Contemporary Japanese Goldfish Artist

金魚絵師

深堀隆介展

〈金魚酒 命名 緋桃〉2026年 初発表作品

2026 9.18 Fri. → 10.25 Sun.

文化のみち橦木館

名古屋市指定有形文化財・景観重要建造物

◆名古屋まつり協賛

『金魚の唄（きんぎょのうた）』

山田憲司・北川啓介との共創

［開館時間］10:00~17:00（最終入館16:30） ［休館日］月曜日（祝日の場合は直後の平日 9/24・10/13が休館）

★金・土・日・シルバーウィーク（9/18~9/27）期間中は開館延長 10:00~20:30（最終入館20:00）

［観覧料］特別展示エリア入場料（税込）：大人 当日1,200円／前売り1,000円 ［会場］文化のみち橦木館（名古屋市東区橦木町）

※中学生以下無料 ※別途文化のみち橦木館の入館料が必要となります。詳しくは文化のみち橦木館のホームページをご確認ください（9月中：大人200円・10月以降：300円など）

［主催］文化のみち橦木館、テレビ愛知、中の屋、COSMO CONSULTANT

［協賛］名古屋まつり、井元会、ECパートナーズ、Axia Link、くすむら、RKコンサルティング、寿STATION、AKIO SAKUMA、矢野経済研究所 ［後援］中日新聞社

［協力］アートトランジット、竹内工務店、名古屋工業大学大学院 北川啓介研究室（展示）、名古屋工業大学大学院 夏目欣昇研究室（研究）

※車椅子をご利用のお客様は、展示エリアの構造上、安全確保のため特別展示エリアへのご入場をご遠慮いただいております。あらかじめご了承ください。

Riusuke Fukahori.

深堀隆介展

名古屋まつり協賛

『金魚の唄』（きんぎょのうた）ー山田憲司・北川啓介との共創

日本を代表する現代美術作家・深堀隆介氏による金魚をモチーフとした立体樹脂作品、絵画、インスタレーションなどを展示する特別展です。名古屋市出身の深堀隆介氏の作品を、文化のみち橦木館の歴史的空間を活かし、作品と空間の融合を図ります。さらに本展では、山田憲司氏による畳を用いた鶴の作品展示や、名古屋工業大学 北川啓介教授によるインスタントハウスを展示空間として取り入れ、現代美術・伝統工芸・建築が交差する多層的な表現を橦木館全館を用いて展開します。

This special exhibition features three-dimensional resin works, paintings, and installations centered on goldfish by internationally acclaimed contemporary artist **Riusuke Fukahori**, one of Japan's leading contemporary artists.

The exhibition will make use of the historic setting of the **Cultural Path Shumokukan**, showcasing the works of Nagoya-born artist Riusuke Fukahori in harmony with the architectural space, creating a unique dialogue between art and history.

Furthermore, the exhibition will incorporate **Kenji Yamada's crane artworks made from tatami mats** and **Professor Keisuke Kitagawa's Instant House from Nagoya Institute of Technology** as part of the exhibition environment. Through these elements, the entire Shumokukan will become a stage for a multilayered expression where **contemporary art, traditional craftsmanship, and architecture intersect.**

Photo by SEIYA KAWAMOTO

〈待子〉2020年

〈紅夜〉2026年 初発表作品

〈緋松〉2025年

〈金魚酒 命名 緋桃〉
2026年 初発表作品

深堀 隆介 Riusuke Fukahori

1973年愛知県生。95年愛知県立芸術大学卒。2000年金魚を描き始める。樹脂の中に絵具で金魚を描く独自技法「2.5Dペインティング」考案。日本・ニューヨーク・ロンドン・ミュンヘン・台湾などで展覧会を開催。昨年Harry Winstonから世界限定10本のタイムピース・コレクションをリリース。横浜美術大学客員教授、愛知県弥富市広報大使

山田 憲司 Kenji Yamada

創業1869年の畳店の五代目として岐阜県羽島市に生まれる。大学で建築を学び、建築設計事務所勤務を経て家業を継承。2018年より、光の反射による色の変化を利用した異形畳作品を制作。同じ天然イグサでありながら、織り目の角度によって多彩な表情を生み出し、谷崎潤一郎『陰翳礼讃』の世界観を畳で表現している。

北川 啓介 Keisuke Kitagawa

名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学類教授。博士（工学）。1974年名古屋市生。建築設計・社会工学・防災工学を専門とし、2011年の東日本大震災を契機に「インスタントハウス」を開発。国内外の被災地で活用され、2024年度グッドデザイン賞ベスト100、2026年度日本建築学会賞（業績）を受賞。建築・防災・文化の融合をテーマに研究活動を行う。

2026 **9.18 Fri. → 10.25 Sun.**

特別展示エリア入場料（税込）

当　日 1,200円／大人
前売り 1,000円／大人

※中学生以下無料 ※別途文化のみち橦木館の入館料が必要となります。詳しくは文化のみち橦木館のホームページをご確認ください。（9月中：大人200円・10月以降：300円など）

チケットの購入はこちら ▶
Buy Tickets Here

文化のみち橦木館 入館料

販売期間

[前売券] 2026年7月31日（金）10:00～9月17日（木）23:59
[当日券] 2026年9月18日（金）0:00～10月25日（日）16:00
※入場券販売ページ公開日：2026年7月29日（水）10:00

障がい者割引料金

当日・前売り共通 500円／大人

※車椅子をご利用のお客様は、展示エリアの構造上、安全確保のため特別展示エリアへのご入場をご遠慮いただいております。あらかじめご了承ください。※身体障がい者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障がい者保険福祉手帳・被爆者手帳をお持ちの方とその付き添いの方2名まで（「ミライロID」も使用可）が対象です。※手帳または受給者証のご提示がない場合差額をお支払いいただきます。

文化のみち橦木館（しゅもくかん）

Cultural Path Shumoku Museum

公式Webサイト

住　　所　〒461-0014 名古屋市東区橦木町2丁目18番地
お問合せ　052-939-2850

アクセス

Google Maps

車
近隣駐車場は橦木館の専用および提携駐車場ではございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

バス
・**市バス「東片端」をご利用の場合…**「東片端」下車、北に徒歩3分
・**基幹バス2号「清水口」をご利用の場合…**「清水口」下車、南に徒歩5分
・**なごや観光ルートバスメーグル…**「文化のみち二葉館」をご利用の場合「文化のみち二葉館」下車、西に徒歩3分

電車
・**地下鉄桜通線「高岳」をご利用の場合…**「高岳」下車、1番出口より北に徒歩10分
・**名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」をご利用の場合…**「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分

文化のみち橦木館（しゅもくかん）とは

名古屋市指定有形文化財および景観重要建造物として位置づけられている歴史的建造物です。大正時代の実業家・井元為三郎邸を公開活用した文化施設として、多くの市民や国内外の観光客が訪れています。歴史的空間と現代アートが融合する会場として、本展ならではの特別な鑑賞体験を創出します。